

令和 7 年 6 月 7 日

関係者各位

第 77 回白鷺祭実行委員会  
委員長 山城 奏  
担 当 小林 幹大  
松原 柚月

## OPEN LAB.に関するお願い

拝啓 芒種の候、皆様におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は当委員会の活動に多大なる御理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、11月2日(日)~3日(月・祝)の日程で、本学の大学祭である白鷺祭を開催いたします。その中の一企画として、**OPEN LAB.**という研究室公開企画を予定しております。本企画は、学生はもちろん、保護者、地域住民、卒業生の方々に現在の大阪公立大学の姿を直接見ていただき、本学への御理解と御支援を得る機会となっております。御多忙とは存じますが、当企画への御参加をお願い申し上げます。また、別紙にて企画概要を記載しておりますので、ぜひ御一読ください。

敬具

### 記

- ・参加申込書の締め切りは 7月31日(木)です。
- ・ラボパンフ・HP画像、ポスターの提出締め切りは 8月15日(金)です。
- ・未定事項を確定する場合、記載内容を変更する場合は、8月15日(金)までに必ず御連絡をお願いいたします。

以上

**OPEN LAB.**に関する御連絡は以下の連絡先へお願い申し上げます。御迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、良い企画となるよう精一杯努めてまいりますので、御検討の程、よろしく願いいたします。

### 連絡先

第 77 回白鷺祭実行委員会  
大学祭実行委員会本部 B12 棟 b-209  
内線番号 2749(6月~11月)  
外線番号 072-254-9987(6月~11月)  
担 当 小林 幹大  
松原 柚月  
E-mail [sagi77openlab@gmail.com](mailto:sagi77openlab@gmail.com)

## OPEN LAB.について

1. 意義  
白鷺祭という多くの人が集う場において、大阪公立大学の教育研究活動の一端に触れる機会を設け、来場者と研究活動に携わる方々の交流の場を提供することを本企画の意義として位置付けております。
2. 内容  
研究室公開(公開実験、展示、公開講義、施設見学など)  
詳しい内容は各研究室に一任いたしますが、来場者の方々に、日頃の研究活動を楽しみながら知ってもらえる内容にしていきたいと考えております。お申込みいただいた方には、メールにて出展内容の詳細を伺います。また、入場料、商品販売などの金銭が絡む出展は避けたいと考えておりますので、御理解と御協力のほどお願い申し上げます。
3. 日時  
第 77 回白鷺祭本祭典期間中(変更の可能性あり)  
11月2日(日) 10:00~17:00  
11月3日(月・祝) 9:30~16:00
4. 場所  
大阪公立大学中百舌鳥キャンパス構内  
御自身で管理されている部屋等、各研究室で出展に使用する部屋を用意していただければ幸いです。また、数に限りがございますが、当委員会で部屋を用意することも可能です。当委員会で用意する部屋の御使用を希望される場合にはお気軽に御相談ください。屋外での出展を希望される方は別途御相談ください。
5. 広報  
**OPEN LAB.**全体の情報宣伝は当委員会で行います。各出展に関する情報宣伝は皆様に一任いたしますが、お気軽に御相談ください。こちらで行う情報宣伝の手段は以下のとおりです。  
《学内》  
立て看板、ラボビラ(大学主催の高校生向けイベントにて配布)、ラボポスター、ラボパンフ、共催ポスター、VBCM、ラジオ CM、ラジオ番組  
《学外》  
地域情報誌、  
ラボポスター(大阪府内の高校などへ配布)、ラボパンフ(大阪府内の高校などへ配布)、白鷺祭公式 HP、白鷺祭公式 X、白鷺祭公式 Instagram
6. お申込み  
別途ファイル(白鷺祭 **OPEN LAB.**参加申込書)に必要な事項を御記入の上、7月31日(木)までにメールにて御送付ください。

## 別紙 2

### 来場者の感想

第 76 回白鷺祭の **OPEN LAB.** で、来場者から寄せられた感想をまとめたものです。  
今後の **OPEN LAB.** での出展の御参考にしていただければ幸いです。

- ・量子ドットが何かわかった。偏光によって明るさが変わると知った。
- ・子どもが楽しめるものがたくさんあり、よろこんでいました。
- ・X 線構造回折で電子密度を求め、そこから逆算的にたんぱく質の構造を特定していけると分かって、面白いなと思いました。
- ・興味深かった。昆虫食を敬遠していたが意外といけた。
- ・ロボットアームでパターゴルフの体験をしたのが楽しかった。
- ・学生がロケットを作って打ち上げると知って、同じ学生として驚きました。
- ・毎年出展して研究の進捗を継続して発信してほしい。
- ・子どもが楽しく遊べる企画、カードゲーム、アートバルーンも作らせていただき、楽しい時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。
- ・面白かった。特に機械がおもしろい。仕組みとか知りたい。
- ・ふらっと気軽に立ち寄れる場所としてよい環境だったと思います。細かいところまで充実した情報がすばらしいと思いました。